



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校

第2回トップリーダー教室

12月8日に第2回トップリーダー教室を行いました。

講師に川崎宗則さんをお招きして、「逆境を笑え」という演題で講演していただきました。

生徒たちから事前に募ったアンケートや質問事項を参考にしながら、生徒代表とのトークショー形式で行いました。「大切な場面で緊張せず実力を発揮するための方法は？」などの質問が相次ぎ、川崎さんのユーモアたっぷりの回答に会場は大いに盛り上がりました。

川崎さんの経験に基づき、「知る努力をすること」や「失敗してもいいからチャレンジすること」の大切さなどについて力強くお話いただき、生徒たちには、大変勉強になったようでした。この機会を今後の自分の生き方について考えるよい機会とし、今後に生かしてほしいと思います。



高校

寮マッチ

12月11日に寮内の棟對抗寮マッチを行いました。種目は100メートルの直線が続くメイン廊下を生かした「雑巾がけタイムアタック」、クイズ研究同好会が中心となり趣向を凝らした難問ぞろいの「2択クイズ」と「都道府県ランキング当てクイズ」、渡り廊下をコースに、生徒が考えた種目をクリアしながらゴールを目指す「障害物競走」、広大なグラウンドでボールを使った生徒オリジナルの新種目、「戦闘厨」の5つを行いました。

雑巾がけタイムアタックは、直線コースに加えて、曲がる、回る、止まるといった新しい要素を取り入れた技能コースも設定して行いました。なんとと言ってもこの雑巾がけには盛り上げるMC役が欠かせません。これまでは教員が行っていたMC役を、今年は高校2年生が引き継いで上手く盛り上げていました。

2択クイズは、40人からスタートし、問題に対して2択のどちらかに移動し、正解した人が残っていく形式で行いました。まさかの1問目で40人から1人になってしまうという対戦もありましたが、頑張っていました。

戦闘厨では、対戦を重ねるごとに

思ってもみなかったような戦術が生まれるなど、見所あふれる競技となりました。どの競技も生徒それぞれが知性と叡智を生かしてよく頑張っていました。今年度も、寮マッチを通して寮内の団結が一層深まりました。来年度は、更にこの行事をパワーアップさせていきたいと思えます。

